

I リーグ (Independence League) 中国 2021 要項

【大会の位置づけ】

中国大学サッカー連盟に加盟の全チームのなかで、「I リーグ」設立主旨を遵守し、参加条件を満たし、かつ参加意志の確認できたチームにより、リーグ戦を行う。選手強化のみならず、試合運営、審判等の向上を図り学生らしく取り組むべき大会である。

1. 名 称 I リーグ (Independence League) 中国 2021
2. 主 催 一般社団法人中国サッカー協会 一般財団法人全日本大学サッカー連盟
3. 主 管 中国大学サッカー連盟
4. 期 間 令和3年6月26日～10月30日
5. 会 場 参加する各大学が用意するグラウンド
6. 参加資格 本大会の参加資格は次のとおりとする。
 - (1) 本大会出場資格チームは、(公財)日本サッカー協会並びに(一財)全日本大学サッカー連盟、中国大学サッカー連盟に登録されている単独の大学の学生を以って構成されたチームである。
 - (2) 本年度の加盟登録手続きを完了した会費納入済みのチームに限る。
 - (3) 参加する選手は、(公財)日本サッカー協会に大学登録した選手に限る。
 - (4) 各大学、登録チーム数は技術委員会で調整し理事会で承認を得る。
 - (5) チームの登録人数は最低FP10名GK1名で上限はなしとする。
 - (6) 参加大学はIリーグ登録チーム1チームに対し、4名の有資格審判員を有しなければならない(学内者に限る)。
 - (7) 大学登録選手数による参加チーム制限を以下に定め、最大6チームとする。
 - 50名以下：1チーム
 - 51名以上～90名以下：2チーム
 - 151名以上～200名以下：5チーム
 - 201名以上：6チーム*5チーム以上参加の場合には、下記の7.(2)の出場資格を条件に他地区への参加を可能とする。
7. 出場資格 中国大学サッカーリーグとの重複登録は認めるが、出場時間制限を設ける。
 - (1) 8月末までは、中国大学サッカーリーグおよび中国大学サッカー選手権において、1試合当たりの出場時間が30分未満の者、9月以降は、中国大学サッカーリーグにおいて180分未満の者。ただし、GKはこの限りではない。
 - (2) 他地区出場資格(選手登録)条件
 - 5チーム目は、151番目以上～200番目以下の選手
 - 6チーム目は、201番目以上の選手
 - (3) 1校で2チーム以上参加する場合、チーム間の選手の入替については、Iリーグ第5節と第6節の間に移籍期間を設ける。ただし、GKはこの限りではない。

- (4) 出場資格に疑義のある場合は、中国大学サッカー連盟理事会で協議し、全日本大学サッカー連盟に報告を行う。
8. 大会形式 予選リーグ（東／中／西 1 回戦総当たり）、プレーオフを行う。
- (1) リーグの勝ち点は、勝ち 3 点・引き分け 1 点・負け 0 点とする。
- (2) リーグの順位は、勝点の多いチームを上位とする。同勝点の場合は、以下の順で決定する。
- ① 全試合のゴールディファレンス（得失点差）
 - ② 全試合のゴール数
 - ③ 該当チームの対戦成績
 - ④ 抽選
- (3) プレーオフは理事会により決定する（2021 年度は、東／中／西で各地区 1 位チーム、合計 3 チームのリーグ戦方式 1 回戦総当たりで全国大会出場 1 チームを決定し、そのほか各地区の各順位の 3 チームで同様に順位決定リーグ戦を行う）。
9. 試合方式 競技規則は（公財）日本サッカー協会制定の「2020/2021 サッカー競技規則」に従う。
- (1) 試合時間は 90 分とし、延長戦並びにペナルティーキック方式は行わない。また、ハーフタイムのインターバルは 10 分とする。
- (2) 交代は、あらかじめ登録した最大 11 名の交代要員の中から 9 名まで認められる。
- (3) 試合中、主審により退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場することができない。その後の処置については中国大学サッカー連盟規律委員会に於いて決定する。
- (4) 大会を通じて主審より警告を 3 回受けた選手は本大会中の次の 1 試合に出場することができない。
10. その他 留意事項および確認事項
- (1) I リーグに出場した選手は、原則当該試合直後の中国大学サッカーリーグにはスターティングメンバーとして出場しないこととする。
- (2) 登録選手変更（追加・削除）は、当該試合の 6 日前までとする。
- (3) 相互審判の場合、ホームチームが主審 1 名と副審 1 名と第 4 審判 1 名、アウェーチームが副審 1 名を出して行う（審判料は、主審：3000 円、副審：1500 円、第 4 審：1000 円）。
- (4) 試合開始時に 11 人そろわないケースが出た大学には、次年度の参加の可否について中国大学サッカー連盟理事会で決定する。
11. 新型コロナウイルス感染症への対策及び試合実施可否の判断
- 11-1 全試合無観客試合とする。
- 11-2 新型コロナウイルス感染症への対策については別紙「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を参照。

これに伴い、各チームにおいて感染対策を統括する「感染対策責任者」を設置し、「感染対策責任者」は試合当日に会場に引率・帯同すること。

<※注>「感染対策責任者」とは各大学の監督・部長・顧問や大学から委嘱されたコーチなど、原則として各大学に認知された者であること。

11-3 新型コロナウイルス感染症の罹患者が出た場合の試合実施の対応については、以下のとおりとする。

(1) チーム内で発生した場合

大学側が活動休止要請をしない場合は、以下に沿って対応する。

- ①保健所より当該チーム内でのクラスター認定を受けた場合は、活動を一時休止し、試合はクラスター認定日から2週間分を中止とし、それ以降の対応については、当該チームの活動状況をもって判断する。
- ②保健所より当該チーム内でのクラスター認定を受けなかった場合は、1週間以内に実施される試合を中止とし、次節の試合より実施する。

(2) 大学内関係者または学生にて発生し、チーム内で発生していない場合

- ①大学側が活動休止要請をしない場合は、通常通り試合を実施する。
- ②大学側が活動休止要請をした場合は、その要請に沿い当該試合を中止とする。

11-4 新型コロナウイルス感染症の影響により試合が中止となった場合は代替試合を開催する。代替試合の候補日は理事長が提案し、両チームにおいて決定する。なお、代替試合の開催日および開催場所を以下の期日までに確保できない場合は当該試合を無効試合とする。

(1) 予選リーグの代替試合は10月2日まで

(2) プレーオフの1位リーグに関しては10月30日まで

(3) プレーオフの2位～7位リーグに関しては理事長が判断する

※原則として平日（休暇期間中は除く）は代替試合を開催しない。

11-5 新型コロナウイルス感染症の影響により、全試合の開催ができなかった場合は、同要項8-2に定める順位決定方式を変更し、大会終了時点での、チーム毎の開催試合数をもとに1試合あたりの勝点を割り出し、その数値をもとに順位を決定する。

ただし、1試合あたりの勝点が同一の場合は、次の順により決定する。

(1) 勝点同一が2チームの場合

- ①1試合あたりの得失点差数
- ②1試合あたりの得点数
- ③1試合あたりの失点数
- ④該当チームの対戦成績
- ⑤1試合あたりのフェアプレーポイント数
- ⑥抽選

(2) 勝点同一が3チーム以上の場合

- ①1試合あたりの得失点差数
- ②1試合あたりの得点数

- ③ 1試合あたりの失点数
- ④ 1試合あたりのフェアプレーポイント数
- ⑤ 抽選

※チームの開催試合数50%未満の場合は、50%以上開催試合数を満たしたチームの下位に同様の方法で順位づけする。

※予選リーグは10月2日時点で最終節まで消化されなかった場合、その時点での勝点をもって、順位決定する。

- (3) その他の規定に関しては、2021年度中国大学リーグ運営要綱に準ずることとし、何か不測の事態が起きた場合には、理事会の判断に委ねる。

<統括事務局>

住所：〒739-8521 東広島市鏡山 1-7-1

広島大学 人間社会科学研究科 人間総合科学プログラム 人間探究領域

中国大学サッカー連盟 理事 上泉 康樹

TEL：(携帯) 090-6405-0048

(勤務先) 082-424-6570 (TEL&FAX) 広島大学 総合科学部 人間探究領域 A124

E-Mail：kiniwa@hiroshima-u.ac.jp (事務局担当：上泉)

b180151@hiroshima-u.ac.jp (主務：越智)